

学習・教育目標（令和7年度以降入学生に適用）

- (1) 社会(伝統・文化・環境等)の発展に貢献できる, 豊かな人間性を備えた技術者の育成[基礎力]
- (2) 幅広い工学知識を基礎に, 他者と意思疎通しながら課題解決に取り組み, 社会に貢献できる技術者の育成 [協働力]
- (3) 技術者としての倫理観を持ち, 社会の発展に貢献できる技術者の育成 [社会貢献力]
- (4) 専門分野の基礎知識及び実験・実習技術を身につけた技術者の育成 [専門基礎力]
- (5) 実験や実習を通じて, 工学的な問題を設定でき, それを解決することができる技術者の育成 [専門応用力]

さらに, 学科ごとに[専門基礎力]及び[専門応用力]を以下のとおり定めています。

(機械工学科)

- (4) 材料・加工, 熱・流体, 機械力学・計測制御および情報処理に関する専門能力ならびに実験・実習技術を身につけ, 活用できる技術者の育成 [専門基礎力]
- (5) 実験や研究を通じて, 設計・開発, その他機械工学の応用・関連分野において, 安心・安全で豊かさの感じられる持続可能な社会を構築するための問題を設定でき, それを解決することができる技術者の育成 [専門応用力]

(電気工学科)

- (4) 電気電子, エネルギー, 情報通信の各分野における基礎力を備えた技術者の育成[専門基礎力]
- (5) 電気電子, エネルギー, 情報通信や他分野の技術を活用し, 地球環境や幅広い産業分野の社会課題を解決できる技術者の育成 [専門応用力]

(電子制御工学科)

- (4) 機械工学, 電気電子工学, 情報工学, 計測制御工学とそれらを横断するシステム工学に関する専門能力ならびに実験技術を身につけ, 活用できる技術者の育成 [専門基礎力]
- (5) 新しいシステムの創造や複雑なシステムを解析し, システムに関わる問題を解決する技術者の育成 [専門応用力]

(情報工学科)

- (4) ソフトウェア・ハードウェア・ネットワーク・情報セキュリティの基礎知識及び実験・実習技術を身につけた技術者の育成 [専門基礎力]
- (5) 情報技術, コンピュータ, ネットワークおよびセキュリティの問題を設定でき, それを解決するこ

とができる技術者の育成〔専門応用力〕

(物質化学工学科)

(4) 分析化学, 無機化学, 物理化学, 有機化学, 生物化学, 化学工学の基礎知識及び実験・実習技術を身につけた技術者の育成〔専門基礎力〕

(5) 実験や研究を通じて, バイオ, エネルギー, 新素材, 環境等の先端科学技術の問題を設定でき, それを解決することができる技術者の育成〔専門応用力〕